

社会科

教科の目標	社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。
--------------	--

評価規準

《地理的分野・歴史的分野》

評価の観点	評価規準	方 法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な知識を身につけている。 ・諸資料を的確に読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの得点 ・授業中の発言や発表 など
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の解決に向けて、考察したことを分かりやすく説明したり表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの得点 ・ノートやレポートの内容 ・授業中の発言や発表 など
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に解決しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に参加する意欲や態度 ・ノートやプリントの内容 ・授業中の発言や発表 など

使用教科書・副教材

<p>《地理的分野》</p> <p>新しい社会 地理 (東京書籍)</p> <p>中学校社会科地図 (帝国書院)</p> <p>《歴史的分野》</p> <p>新しい社会 歴史 (東京書籍)</p>	<p>《地理的分野》</p> <p>地理 用語ハンドブック (新学社)</p> <p>よくわかる社会の学習 地理2 (明治図書)</p> <p>《歴史的分野》</p> <p>歴史 用語ハンドブック (新学社)</p> <p>よくわかる社会の学習 歴史2・3 (明治図書)</p>
--	---

社会科学習へのアドバイス

<ol style="list-style-type: none"> ① ニュースを見て社会で起こっている出来事に興味関心を持ちましょう。できれば、出来事が起こった場所を地図帳で調べるとより理解が深まります。 ② 歴史の漫画などを読んで時代背景の基礎的な理解を深めると良いです。 ③ 授業内で先生が話したこと、強調した部分をメモし、あとで見返せるようにしましょう。 ④ 「なぜ」「どうして」という疑問を持ち、調べる癖をつけると理解が深まります。
--

【第2学年】

標準授業時数 105時間

	主な学習内容	主な学習のポイント
一 学 期	<p><地理></p> <p>世界から見た日本の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 世界の人口分布と変化 ● 日本の人口と過疎・過密問題 ● 世界の資源・エネルギーと産業 ● 日本の資源・エネルギーと環境問題 ● 日本の農林水産業 <p>日本の諸地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 九州地方 ● 中国・四国地方 ● 近畿地方 ● 中部地方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化の課題，国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に，日本の人口に関する特色を理解する。 ・ 日本の資源・エネルギー利用の現状や課題，産業の動向などを基に日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解する。 ・ 日本の諸地域について，その地域的特色や地域の課題を理解する。 ・ 地域の在り方を，地域の結びつきや地域の変容，持続可能性などに着目し，そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察，構想し，表現する。
二 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ● 関東地方 ● 東北地方 ● 北海道地方 <p>身近な地域の調査</p> <p><歴史></p> <p>近世の日本</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ヨーロッパ人との出会いと全国統一 ● 江戸幕府の成立と対外政策 ● ヨーロッパ人との出会い ● 産業の発達と幕府政治の動き 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現する。 ・ ヨーロッパ人来航の背景とその影響，織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係，武将や豪商などの生活文化の展開などを基に，近世社会の基礎がつけられたことを理解する。 ・ 近世の日本を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現する。
三 学 期	<p>開国と近代日本の歩み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 欧米における近代化の進展 ● 欧米の進出と日本の開国 ● 明治維新 ● 日清・日露戦争と近代産業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 欧米諸国における産業革命や市民革命，アジア諸国の動きなどを基に，欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解する。 ・ 自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，日清・日露戦争，条約改正などを基に，立憲制国家が成立して議会政治が始まるとともに，我が国の国際的な地位が向上したことを理解する。 ・ 日本の産業革命，この時期の国民生活の変化，学問・教育・科学などの発展を基に，日本で近代産業が発展し，近代文化が形成されたことを理解する。